

見守り・安心 ガイドブック

認知症の方や高齢者を地域ぐるみで見守ろう！



全国同様に村田町においても少子高齢化が進んでいます。また、ひとり暮らし、ふたり暮らしの高齢者のみの世帯や地域との関りが少なく孤立している世帯など、困っていても「助けて欲しい」と、自ら声を上げることができない方が増えています。

このガイドブックは、村田町で暮らす高齢者の現状をお伝えするとともに、日常の場面で高齢者の異変に「気づく」ためのポイントと異変に気付いたときに迷わず相談窓口「つなぐ」ためのポイントをまとめたものとなっています。

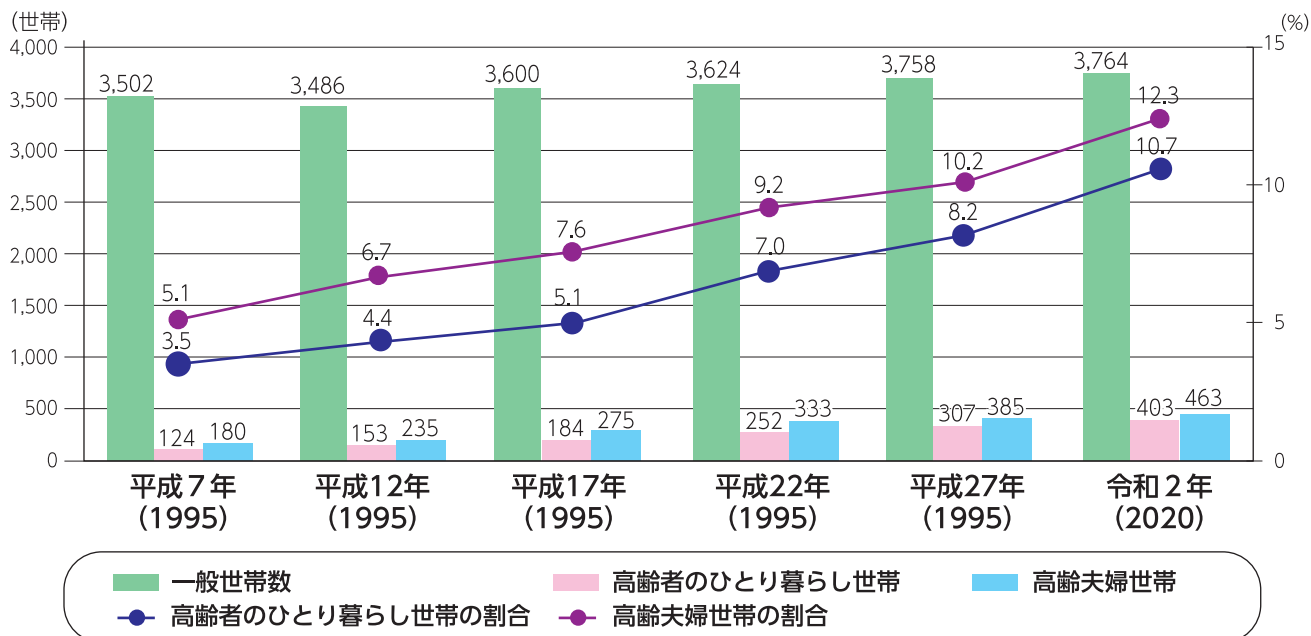
高齢者や認知症の方が安心して暮らし続ける地域づくりのためにお役立ていただければ幸いです。

令和6年3月作成

村田町・村田町社会福祉協議会

1 村田町の高齢者の様子

■ 総世帯数、高齢者のいる世帯数の推移（各年10月1日現在）



出典：国勢調査

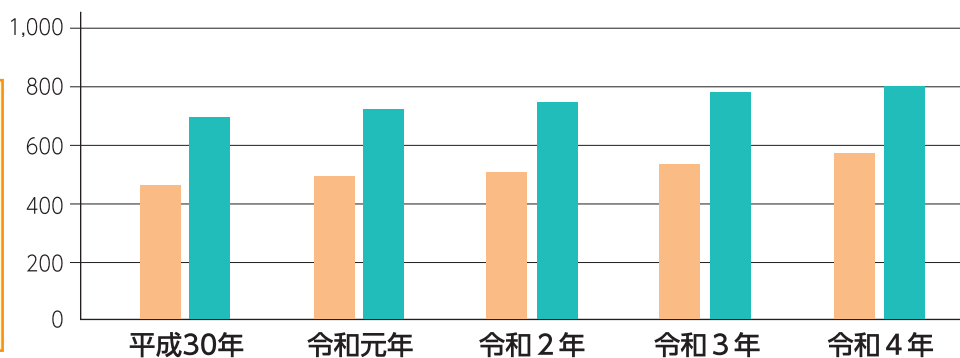
高齢者だけの世帯が年々増えているね。
20年後には高齢者の4割がひとり暮らしになるそうだよ。



■ 介護保険認定者・認知症高齢者の推移（各年10月末現在）

認知症高齢者自立度Ⅱとは…

「買物や薬の管理、電話やお客さんの対応など日常生活に支障を来すような症状や行動、意思疎通の困難さが多少あっても、誰かが注意していれば自立できる状態」をいいます。



認知症高齢者自立度Ⅱ以上	469	500	509	542	557
認定者数合計	712	748	772	784	806

出典：地域包括ケア見える化システム・介護保険認定者状況



高齢化が進んで、介護保険サービスの利用者、認知症の方など、支援が必要な高齢者が増えているんだね。

2 地域ぐるみの「見守り」はなぜ必要なの？

－ 高齢者を取り巻くさまざまな不安・危険 －



高齢者は、さまざまな被害やトラブルに遭うおそれがあります。
地域に暮らす周りの人々の「気づき」でこうした問題を防ぐことができます！

3 「見守り」が必要な高齢者、気がかりな高齢者とは？

地域には、人との関わりがほとんどなく、孤立した生活を送っている方がいます。
中には、手助けや支援が必要となっても、声を出せずにいる場合もあります。
「見守り」は、「孤立」を防ぐとともに、その方を救い出し「支援」する活動です。

「孤立がちな方」や「問題を抱え込んでいる方」は地域の「見守り」が特に必要です！

(1) ひとり暮らしの方

- ・ 閉じこもりがちの方、近所付き合いや人付き合いが苦手な方（日中ひとり暮らしの方も注意が必要です）
- ・ 特に男性は、より孤立しやすい傾向にあります。

(2) 認知症の方

- ・ 会話がかみ合わない、コミュニケーションができない、などの理由で孤立しやすくなります。
- ・ 認知症の介護者も相談できず介護負担を抱え込んでいる場合があります。

(3) 「老老介護」等家族の問題を抱えている方

- ・ 例えば、高齢の夫が高齢の妻を介護しているふたり暮らし世帯、高齢の親と障害のある子どもとのふたり暮らし世帯、など家族だけで頑張っている世帯も孤立しやすい傾向にあります。

(4) 「ネグレクト」や「セルフネグレクト」の方

- ・ 「ネグレクト」とは、介護の必要な高齢者に必要な支援を放棄・放任することです。
- ・ 「セルフネグレクト」とは、高齢者が自身の健康や安全を損なう行為を行うことです。また、周囲からの支援も拒否する状態をいいます。

4 「見守り」には3つのかたちがあります

「緩やかな見守り」・「地域による見守り」・「専門的な見守り」の3つがあります。
この3つの見守りをさまざまに組み合わせて行われることが必要です。

必要な支援に
「つなぐ」ネットワーク

緩やかな見守り

隣近所・友人
地区組織・自主防災



高齢者の異変に
「気づく」ネットワーク

地域による見守り

行政区長・民生委員
☆見守り協定締結事業所

タクシー業者・コンビニ・
スーパー、金融機関・
郵便局・病院・
薬局など

専門的な見守り

地域包括支援センター
社会福祉協議会
介護保険事業所

☆見守り協定締結事業所とは？

村田町では、高齢者の皆さんが地域で安心して暮らすことができるように、民間事業者などに見守り協定を締結しています。

これは、配達や集金などの業務の際に「何らかの異変」に気がついた場合に、町へ連絡していただき、いち早く対応する仕組みです。

現在、下記、事業者と協定締結しています。

- みやぎ生活協同組合
- 河北新報社
- みやぎ仙南農業協同組合
- 郵便局

地域のネットワークで
「見守る」ことが安心・安全な
地域づくりにつながります！



5 みなさんの「気づき」が高齢者を守ります！

本人と会ったときの「気づき」ポイント

- ☐ 顔色が悪い、具合が悪そう。やせてきた。
- ☐ あいさつしなくなった。
- ☐ 話がかみ合わない。同じ話を何度もする。
- ☐ 怒りっぽくなった。性格が変わった。
- ☐ 最近姿を見ない。訪問しても顔を出さない。
- ☐ いつも同じ服や季節に合わない服、汚れた服を着ている。
- ☐ 体に不自然な「アザ」がある。
- ☐ 介護者が疲れている。元気がなさそう。

季節や天気についての話題、からだの調子や最近の様子など、笑顔で声がけしましょう。立ち入り過ぎず、様子を伺いましょう。



「家」に現れる「気づき」ポイント

- ☐ 郵便受けに新聞や郵便物がたまっている。
- ☐ 何日も、同じ洗濯物が取り込まれていない。
- ☐ 夜でも明かりがつかないまたは昼間でも明かりがついている。
- ☐ ごみが放置されていたり、異臭がする。
- ☐ 普段見かけない人（業者らしき人）の出入りが増えた。
- ☐ 家の中から「怒鳴り声」や「悲鳴」が聞こえる。

「まちの中」で見かける「気づき」ポイント

- ☐ お店などで会計がうまくできない。買っているものが不自然。
- ☐ 参加していた「地域の集まり」に急に来なくなった。
- ☐ 目的もなく歩いている（迷っている）ように見える。
- ☐ 身だしなみや臭いなどが気になる。

認知症の方かな？と思ったら…

道で立ち止まったまま困っていたり、不安そうにしている高齢者を見かけたときは声をかけて助ける必要があります。

声がけのポイントは、3つの「ない」です！

- ☐ 驚かせない（ゆっくり近づく、目線を合わせ、穏やかな口調で話すなど）
- ☐ 急がせない（あいさつからはじめて、答えはゆっくり待つ）
- ☐ 自尊心を傷つけない（何かお困りですか？どこへ行かれますか？など優しく声がけする）

6 「おかしいな?」「何か気になる」異変に気づいたら…

「あれ?!おかしいな!」「何か気になる」

自宅内で倒れている、
呼びかけても反応がない、
けが、徘徊高齢者、
異臭等緊急性あり

郵便物や新聞がたまっ
ている、洗濯物が何日
も放置されている、安
否確認が必要

掃除や買物、食事や洗
濯などの日常生活や介
護が大変そう。何らかの
支援が必要

生命に危険があると
思われる場合

消防署・救急 (119番)
警察 (110番)

安否確認や何か気になる、何らかの
支援が必要と思われる場合

地域包括支援センター (健康福祉課内) 83-6413
または、
話しやすい相談窓口 (民生委員・社会福祉協議会等)

地域包括(ちいきほうかつ)支援センターとは?

地域包括支援センターは村田町で暮らす高齢者の暮らしや健康・認知症に関する相談や介護予防の取り組み・介護保険サービス利用や成年後見制度の相談など、高齢者の皆さまの総合相談窓口です。

地域包括支援センターには「保健師」「主任ケアマネジャー」「社会福祉士」などのスタッフがいます。困りごとの解決や必要な支援につなぐお手伝いをします。

「なんか気になる」
「ちょっと心配」「困ったな」
小さな「気づき」を
お気軽にご相談ください



相談者や相談内容など
プライバシーに関する
情報については
固く守られます

7 町で実施している見守りサービス

持病の発作や
急変が心配な方

高齢者等緊急通報システム事業



【内 容】

室内の動きを感知するセンサーや24時間つながる緊急通報機器を自宅に設置し、万一のとき救急要請やあらかじめ登録しておいたご家族等への連絡をスムーズに行う体制を作ります。

自己負担額(新設費)：1,500円

月額使用料：250円

※非課税世帯は月額負担はありません。また防犯を目的にしたシステムではありません。

調理や買物が難しい方

老人等食事サービス事業



【内 容】

町内の飲食店で調理し、すぐ食べられる状態のお弁当を自宅までお届けします(夕食用)。直接手渡しが原則で、利用者の見守りも兼ねています。

自己負担額：1食 300円

配達日：月・水・金

外出先で迷ってしまう方

見守りQRコード活用事業



【内 容】

あらかじめQRコードのシールを衣類やベルト、杖、かばん等に貼っておきます。道迷いなどで保護されたとき、コードを読み込むと名前や連絡先など登録情報につながるアドレスが表示されます。

自己負担額：無料

シール枚数：1シート 36枚

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

申請の条件などについては
健康福祉課(地域包括支援センター)にお問い合わせください。

8 地域の集まりに参加して、見守られ上手になりましょう！

「地域の行事や集まりに参加することが緩やかな「見守り」につながります。

「変わりない？」「〇〇さん、来てないけどどうしたのかな？」など、普段から気に掛け合う「集まり」の場に参加してみませんか？

社会福祉協議会などで行っている、スポーツなどの「集まり」の場をご紹介します！

スポーツや健康マージャン、悠々げんきクラブなどのご紹介

※下記（ ）内は開催場所です。開催日時など詳細は社会福祉協議会へお問合せください。



小泉地区
グラウンド・ゴルフ愛好会
(旧第三小学校グラウンド)



千塚地区
ペタンク愛好会
(千塚カバ公園)



ボッチャ交流会
(旧第三小学校体育館)



健康マージャン教室
(旧第三小学校体育館)



悠々げんきクラブ
老人クラブ定例会
(老人憩いの家など)



月1回集まれペタンク
～老人クラブ主催～
(塩内グラウンド)

高齢者のみなさんの相談窓口一覧

「おかしいな？」「困ったな」…まずはお気軽にご相談ください。

村田町地域包括支援センター（村田町役場健康福祉課内）

電話：0224-83-6413

村田町社会福祉協議会（村田町多世代交流センター内）

電話：0224-83-5422